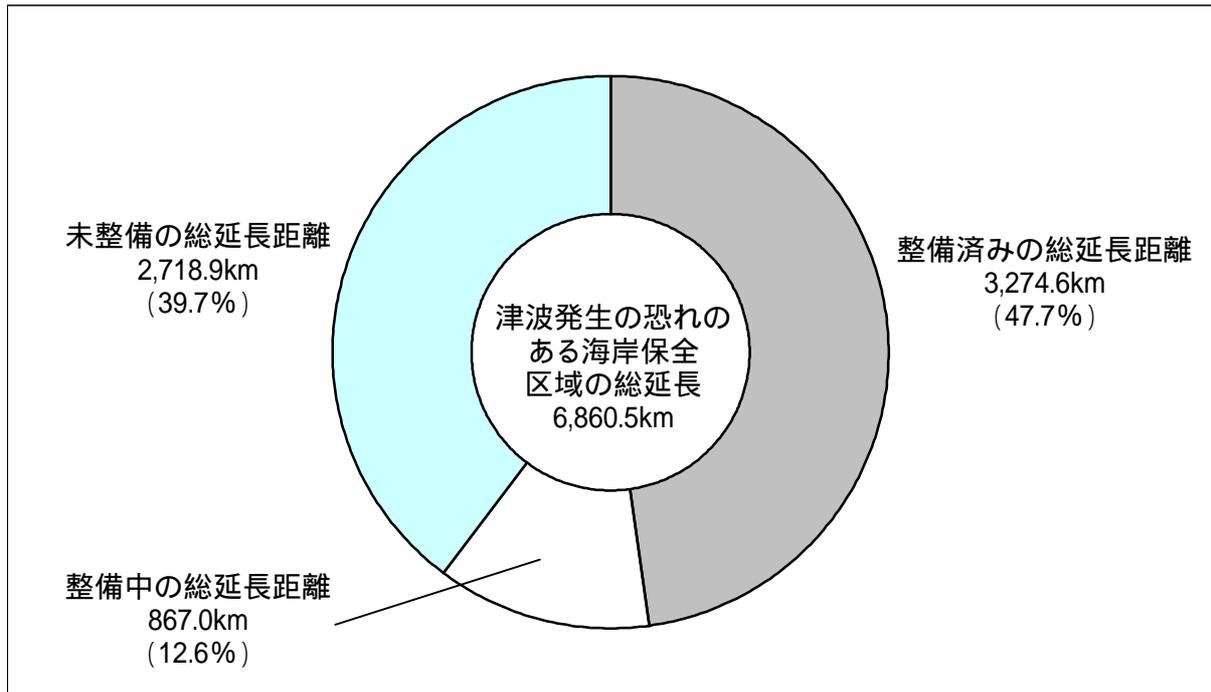


海岸保全施設・河川管理施設

海岸保全施設の整備状況

津波被害発生のおそれがある海岸における海岸保全施設は約60%整備。今後東南海・南海地震の被害予測により、更なる整備が必要となる可能性がある。



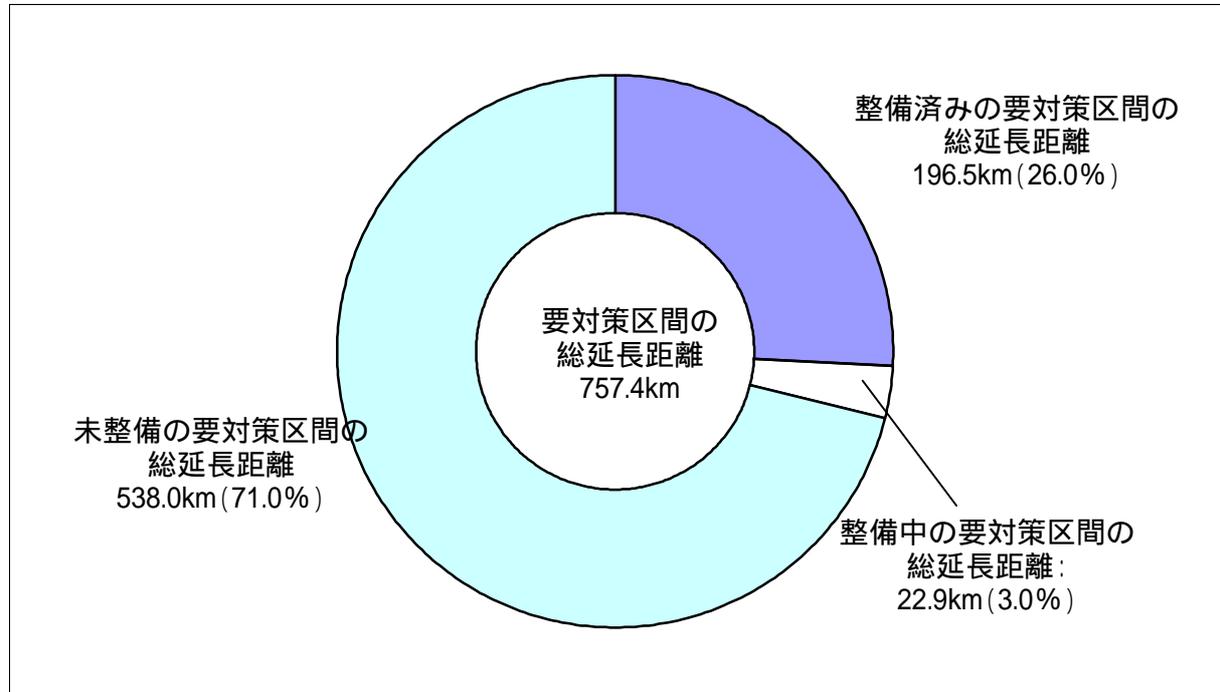
	集計値(39都道府県)
海岸保全区域総延長距離	6860.5 km
整備済みの海岸保全区域総延長距離	3274.6 km
整備中の海岸保全区域総延長距離	867.0 km
海岸保全施設整備率	60.3 %

【定義】

対象施設 : 津波被害発生のおそれがある海岸における海岸保全施設
海岸保全施設整備率 : 津波被害の発生のおそれのある海岸における海岸保全区域内の海岸総延長距離に対する、整備済みの予測津波高を確保した海岸保全施設の総延長距離の割合

河川管理施設の耐震化の状況

河川管理施設の耐震化率は、約29%。



	集計値(34都道府県)
要対策区間距離	757.4 km
整備済みの要対策区間距離	196.5 km
整備中の要対策区間距離	22.9 km
河川管理施設整備率	29.0 %

【定義】

対象施設 : 河川堤防

河川管理施設整備率 : 平成7年実施の「河川堤防耐震点検・対策全体計画」における要対策区間内の整備済み、整備中の区間距離の割合